

第43回 JAPANTEX 2024 インテリアトレンドショー

JAPANTEX 2024

一般社団法人日本インテリア協会・一般社団法人日本能率協会が主催する「第43回 JAPANTEX 2024」(会期:11月20日(水)〜22日(金)/会場:東京ビッグサイト東ホール)で開催された。三日間の来場者数は、8,449名(昨年は8,583名)。同時開催の合計では39,282名と昨年を越えた。

「暮らしが変わる、インテリアの力をテーマに、見て触れて感じて、出展の場をコンセプトに、出展各社のブース展開が積極的に行われ注目された。

開催に先立ち、高円宮妃殿下のご臨席のもと開会式が行われテープカットがされた。

(一社)日本インテリア協会会長永嶋元博氏の開会挨拶が行われた。

開催日のセミナーでは、来年一月の「ハイムテキスタイル2025」で発表されるテキスタイルトレンドを一足先に、南村弾氏(アジア人として)はじめてドイツ、ハイムテキスタイルトレンドセンターに選出)と、普朗剛氏(南インテリアアビジネス・ニューズ主幹)によるトークショーが行われた。

会期前であり詳細な写真はカットされたが、「ハイムテキスタイルトレンド2025」のテーマは、「FUTURE CONTINUOUS (未来進行形)」。

「古くから人間のイノベーションとコミュニケーションの発展に欠かせない役割を担ってきたテキスタイル。その歴史を読み解き過去に学びながら未来のトレンドを予測する。」

話題のセミナーには注目が集まり、会場は注目を集めた。

「第35回ジェイシフ全国技能競技大会」が開催され、20日(水)は壁紙仕上げ競技(塩ビクロス/壁紙等)出場選手16名、21日(木)はプラスチック系床仕上げ競技(長尺シート/塩ビタイル等)出場選手16名、22日(金)は施工デモ、施工体験が実施された。

「ジェイシフ全国技能競技大会」は、第33回大会よりジャパンテックス会場内で開催実施。全国の10単協から地域の匠たちを招いての競技大会となり、競技選手とサポートする人たちの熱い闘い(作業)に来場者の注目が一段と高まっていった。

「ジェイシフ全国技能競技大会」は、第33回大会よりジャパンテックス会場内で開催実施。全国の10単協から地域の匠たちを招いての競技大会となり、競技選手とサポートする人たちの熱い闘い(作業)に来場者の注目が一段と高まっていった。

「ジェイシフ全国技能競技大会」は、第33回大会よりジャパンテックス会場内で開催実施。全国の10単協から地域の匠たちを招いての競技大会となり、競技選手とサポートする人たちの熱い闘い(作業)に来場者の注目が一段と高まっていった。

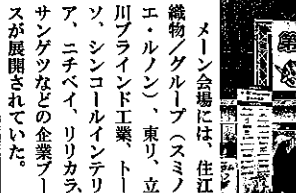


全表具経師内装組合連合会

【禁転載】
事務局
東京都新宿区市ヶ谷八幡町13番地
東京洋装会館6階全表具マイスター会内
電話03-6265-3680・FAX03-3695



サンゲツの展示ブース



メイン会場には、住江織物グループ(スミノエ・ルノン、東リ、立川ブランド工業、トリソ、シンコールインテリア、ニチベ、リリカラ、サンゲツなどの企業ブースが展開されていた。



ジェイシフ全国技能競技大会



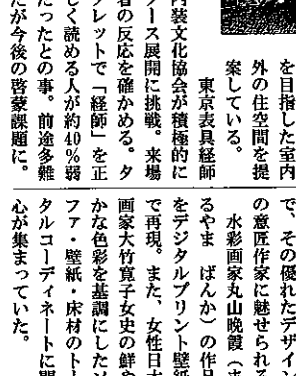
ジェイシフ全国技能競技大会

12月号記事内容

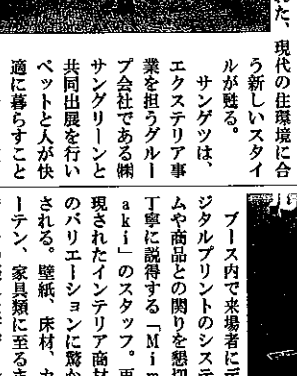
- ・第43回 JAPANTEX 2024開催
 - ……1面
 - ・神奈川県連「第56回表装作品展」
 - ・長野県連・飯田支部表装作品展開催
 - ・開催予告 柳嶋妙見 法性寺模28本
 - ・沢村澄子書画展
 - ・計報 本田榮二氏
- ……2面
- ・現代屏風の提案⑦ 深瀬 誠子氏
- ・壁紙探訪 (90) 網村 真弓氏
- ……3面
- ・デジタルプリント壁紙の現状と今後 41回 小島 一仁氏
- ・不器用な職人の生き方 62回 神南 元義氏
- ……4面



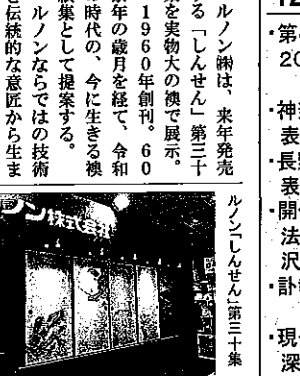
ルノンの展示ブース



ルノンの展示ブース



ルノンの展示ブース



ルノンの展示ブース

風のたより
年の瀬もつまり、一足先にカラオケのある居酒屋に行つた。常連客の顔ぶれは、歳を越えた酒の強い者が寄せ集つてゐる。◆古い叔母と新しいものを欲しがると、嫌な歳世だ。◆歌の文句に合わせ、自我自賛で、酒と料理が値上がりしても文句は言わない。◆「103万円の壁」政治の裏金問題」は数報の外。代わりの大谷翔平選手が満塁でMVPを受賞、大相撲で幕僚が初優勝、その一方で元横綱北の富士が亡くなった話には一瞬誰とも沈黙した。◆ダンディな姿とわがまま易い相撲解説の語り口が目につく。◆突然、年輩の女性が「二本刀士侵入」を叫び始め、男の歌を感情込めてマイクを持つ姿に驚いた。日本は女性の活躍の場が低いと言われ、人材不足に加え、国も重い腰を上げ始めたが、女性の能力は高く、次世代を担う要でもある。◆今年には選挙の話が多かった。兵庫県民の民意が示され、前知事の斎藤知事が再選されたが、選挙のあり方に疑問が残る。◆米大統領選挙にも共通する。テレビや新聞などのマスメディアとSNSの言説のギャップを感じる。特に規制があるわけではないSNS上での根拠の乏しい情報に翻弄され自身の「無知」が歯がゆい。◆握手や礼が商売道具の政治家と調子づける飲み屋の常連とマ、理屈抜きで楽しいのだが、なにかと今年もお疲れさまでした。

人気の高いネイビー系壁紙に最適な
新色「ライトネイビー」新登場!

壁装用コーキング剤
ジョイントコ-グ・M
ツヤ消し・ノンブリードタイプ

NEW

新色「ライトネイビー」を加えた全**21**色のカラーバリエーション

内装用コーキング剤
ジョイントコ-グ・M
ツヤ消しノンブリードタイプ
NET 500g

【荷姿】
500g チューブ (×6×4)

公式 Instagram
商品情報をはじめ、皆さまに役立つ情報を発信していきます。ぜひフォローよろしくお願いいたします!

https://www.instagram.com/yayoikagaku_official/

詳しくはHPで
www.yayoikagaku.co.jp

ヤヨイ化学販売株式会社 お問い合わせは ☎ 0120-303-841

QRコード

御許町50 ☎ 22-1266 FAX 22-2275

「現代版屏風」の提案

日本の伝統技術 表具の魅力を世界へ

和テイストブームの次なる一手



深瀬 誠子氏

和テイストの世界的人気について、私たちは毎月論じてきました。日本食、日本酒、漢字、そして表具の世界など、その人気は枚挙に暇がありません。しかし、私は強く主張したいのです。我々は、表具の世界の魅力をもっと丹念に世に届け続けるべきではない

と、あるハンパク店でも外国人だけの行列ができていました。これは日本人にとっても海外ではインタナーネットの影響で有名になっているのです。この現象は、情報が多岐にわたって届けることの重要性を示しているように思います。表具（蒔絵、漆、刺繍、

①金箔を使用した豪華な表具
②歴史的価値のある屏風（松、竹、梅などの植物、鶴、亀などの動物）
③四季や自然を描いた屏風（桜、紅葉など日本の四季を表現したもの）
④伝統的な技法を用いた表具（蒔絵、漆、刺繍、

表具のような伝統的な美術品は、彼らにとって日本文化の精髓を体現するものとして高く評価されているのです。日本の伝統工芸品、特に表具の魅力を世界に発信するためには、まず相手の嗜好や文化的背景を理解することが重要です。

和テイストの人気の高まっている今こそ、正確な情報を発信する絶好の機会と考えます。京都市、富士山、銀座だけでなく、地方の神社の門や地元のハンパク店でも、情報発信次第で注目を集めることができるのです。

中国が発祥とも言われている故、日本文化として確立した「日本の表具の世界観」にも心惹かれるものがあるのかもしれない。元々「表具」の技術は



そして、その理解に基づいて、表具の持つ美しさと歴史的価値、そして日本文化との深い結びつきを丁寧に説明していく必要があると思います。インターネットやSNSを活用し、表具の制作過程や歴史、各作品に込められた意味などを多言語で発信することで、より多くの外国人に日本の伝統美を理解してもらえそうです。



また、体験型のワークショップや展示会を開催し、実際に表具に触れる機会を提供することも効果的です。和テイストの人気の一過性のブームで終わらせないために、我々は表具の魅力を継続的に、そして戦略的に世界に発信し続ける必要があるのです。

壁紙探訪

Color Design Firm 代表 網村 真弓

日本色彩学正会員
インテリアデザイナー
カラーコンサルタント

壁紙の歴史、ブランド、材料の知識を持ち、そのインテリア効果についてしっかりと把握しているプロを養成する講座を発売させ、これまで業界を超えた多くの方に受講いただけてきました。レジュメはかなりの情報量で、これを本にまとめようという手がありました。この度、「壁紙を知ってプロになる」という本

1500年代と推定される北欧地域最古の壁紙

House of Orlans College Cambridgeに直接連絡をして許可を得て掲載しています。イメージが分かりやすいよう画像を多く取り入れたので、多方面の皆さまに大変お世話になりました。

最近ニーズの出ている不動産業界やリフォーム業界の方にも参照しやすい情報として、海外の主要ブランドや日本のショールーム紹介も入れ、知識をもつて壁紙のプロになるにふさわしい一冊となっています。

【筆者プロフィール】
日本色彩学正会員
国際インテリアデザイナー
協会代表メンバー
日本インテリアコーディネーター協会会員
インテリアデザイナー／カラーコンサルタント、福祉住環境コーディネーター
壁紙スペシャリスト講師
メタカルスタイルリスト
●トレンド分析に定評がありインテリアに於ける色彩心理研究環境色彩計画を行う。日本初の小規模多機能高齢者施設を始め、福祉・公共施設の色彩計画やインテリアデザイン、街づくりの色彩などを手がける。英国やスイスでのデザイン経験を活かし、トレンド分析や展示会サポート、コンサルティングなどを行う。セミナーや執筆、講演多数。壁紙ベシヤリスト認定講座指定講師

「壁紙の歴史、ブランド、材料の知識を持ち、そのインテリア効果についてしっかりと把握しているプロを養成する講座を発売させ、これまで業界を超えた多くの方に受講いただけてきました。レジュメはかなりの情報量で、これを本にまとめようという手がありました。この度、「壁紙を知ってプロになる」という本



井の築から発見された最古の壁紙

のクラシックなレジュメの図書の修復の際に天井の梁から発見されたという壁紙は、ケンブリッジに留学していたこともあり Master & Po



壁紙の人の心への変化の検証の様子

織物ふすま紙
KYOTO IZUMI
WALL COVERING COLLECTION
Hand Crafted
KYOTO IZUMI

一本の糸から最終製品まで。京都府木津川市山城町上粕北野田芝1-3
小嶋織物株式会社
Kojima Orimono Co., Ltd.
<http://www.kojima-orimono.com>

源氏物語絵巻 最新技術と伝統の加納
豪華絢爛な装束と、各地で好評いただいております。

インクジェット顔紙「豪」掲載見本
あかつき 第二十一集
高級装束絵巻見本 好評発売中。

The 43rd JAPANESE INTERIOR TREND SHOW
2024年11月20日～22日
2025年初発表予定「しんせん」第1集」新作を展示致します。

ルノン株式会社 <https://ssl.runon.co.jp>
本社 東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田ビル6F

SUMINOE GROUP

「危機感」



不器用な職人の生き方

ここ数年で何度か手術台の上の乗っ取りが、いつも望むことは執刀される先生の腕が良ければいい、その点だけである。人格的に優れた立派な人間であるがなからうが関係ないし、そこまで求めていない。ただ多くは日本人は自分自身の中途半端な人間であるの他人には完璧を求めすぎる。私は自分が至らない人間なので他人にはそれほど多くを求めない。幸いに

62

もこれまで良い先生方に恵まれ、現在もこのように元気に生きています。だが、毎度のことながらテレビや新聞では選挙を含め政治家の資金問題について毎日のようにマスコミが煽り馬鹿な大衆も調子に乗って騒いでいる。私が政治家に求めることは数年先、数十年先の日本の未来を見据え国が進むべき道を考える事。自然災害への対処。国防。食料や資源の安定的調達

等々。一方で地球の温暖化は年々進み世界各地では戦争が起きている。問題は山積みで一刻の猶予もないはずなのに、何時までも政治資金のことで無駄な議論をしているマスコミと国民。別に政治資金のことを話しているわけではない。このように国内、国際情勢の中であらゆる問題の優先順位を考えればこんな事で多くの時間を費やすことの方がはるかに税金の無駄遣いである。そんなことばかり指摘して騒ぐと私は思っている。世界の方が国民のために必要と私は思っている。世界の大国は個性が強く癖のある首脳陣が揃っている。それらと対等に渡り合う力が今の日本にあるとは到底思えない。馬鹿な国民が選んだのだから

しやうがないと言われたらそれまでだが、以前もそうだったが、このように政治が不安定な時に限って大きな自然災害が起きたりする。そのように事がなければ良いかと願っている。五年前、中国の武漢で新型コロナウイルス感染症が報告され瞬く間に全世界へと広がった。それから数年、日本国内そして世界全体がコロナ禍のために一様に同じ方向を向いていた。逆に考えれば世界の国々が丸となり協力し合うようにはコロナのような人類を脅かすウイルスの存在が必要なのだろう。そのような事がなければまともでない人類も情けない話である。さて、日本はこの先どこを向いていくやら...

「41」 デジタルプリントによるインテリアの現状と今後 ～国内のデジタルプリントインテリア 各社の取り組み～

アイエスジー文化研究所 小島 一仁氏

この項も41回を迎えます。いつもお読みいただきありがとうございます。前回は、大阪での職人さん向けの展示会のお話をしました。従来から、筆者も危機していた若手の職人さんへの少しネガティブな現状認識を、この展示会は見事に覆すきっかけになりました。世代交代も悪くはない。皆様も前回の記事をまだ読んでない方はぜひご覧になってください。さて、今回はデジタルプリントインテリアの市場における現在の日本国内のブランドメーカー各社の取り組みを書いてみたいと思います。読者の皆様にとっては、まだまだインクジェットプリンターを使用して表具製品やインテリア製品を制作するという事に抵抗のある方もいらっしゃるのではないのでしょうか？ また、既に代表的なメーカーが製品群の一部をデジタルプリント方式で製造しているという事を御存じない方もまだまだいらっしゃるかもしれません。筆者も第33回の「デジタルプリントによるインテリアの現状と今後～中小企業基盤整備機構と菊池模紙～」で執筆させていただきましたが、表具模紙業界では老舗でもある株式会社菊池模紙工場が積極的に取り組まれています。是非、第33回の記事や、同社のホームページでご覧になってみてください。(資料①②③)



https://www.fusuma.co.jp/digital/ 実際は、菊池模紙工場だけでなく、日本のインテリアメーカーの数はすでに20年以上前から、欧米に倣って取り組みや導入を少しずつ始めていたのですが、一般的に早くから大判のインクジェットプリンターをビジネスに取り入れていたのは、サイン表示面制作や看板製作の業界です。戦後にペンキ描きで再スタートしたサイン看板表示業界に切り文字用塩ビフィルムが登場したのが1960年代でした。1995年くらいまでは看板表示面の制作過程では、塩ビフィルムの切り文字が一般的でしたが、1990年代後半に大判のプリントシステムが登場して以来、塩ビ粘着フィルム+インクジェットプリント印刷+塩ビラミネートフィルムが殆どのサイン用表示面のひとつのメイン材料になっています。壁面もその一つですが、中にはガラス面の市場においても、インクジェットプリント印刷+ガラスフィルムにも応用されています。

④ 資料 日本のサイン看板業と日本のインテリア業界

日本のサイン看板業界

プリンターや機器専門メーカー/メディアメーカー/海外メーカー日本法人・代理店
⇒ 商社・地域の販売店・資材問屋 ⇒ 制作業者/ユーザー

日本のインテリア業界

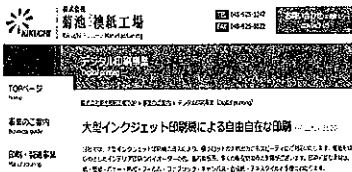
インテリア製品メーカー ⇒ インテリアブランドメーカー ⇒ テリア製品販売問屋
⇒ 施工業者/ユーザー

上記の業界の比較を見ると、双方とも非常に似通っている構図です。インテリア業界においては、殆どの地域における問屋さんは、大手ブランドメーカーの取り扱い品目を順番に扱うケースが多いなか、デジタルプリント壁紙が世界で最初に2000年に日本で登場してから24年が経とうとしていて、2000年当時はある意味、どの業界からも誰からも注目もされなかったデジタルプリント方式（このあたりの件もまたの機会にお話ししたいと思います。）も、今やインテリア業界では必須のアイテムとなっているのです。

資料⑤は2024年現在のインテリアブランドメーカーのデジタルプリント製品の主な一覧です。壁紙や模、建具等はもちろんのこと、ロールスクリーン、タイルカーペットにまで多岐にわたっているのです。欧米ではごく当たり前の製品がようやく日本でも定着してきたというところでしょうか。

次回も、この辺りをお話していきます。

① 菊池模紙工場のデジタル印刷事業のページ



② 菊池模紙工場のデジタル印刷の活用例



③ 菊池模紙工場のデジタル印刷と伝統技法のハイブリッド活用例の紹介



デジタル印刷と伝統技法... 菊池模紙工場は、デジタル印刷と伝統技法を組み合わせ、高品質なインテリア製品を提供しています。

⑤ 資料

デジタルプリント壁紙		デジタルプリントロールスクリーン	
メーカー	ブランド名	メーカー	ブランド名
サンゲツ	ハイグラフィカ	TOSO	マイプリント
リリカラ	デジデコ	ニチベイ	ソフィーコマースリアルタイプ・トレンドコレクション
リック	グラフィックコレクション	タチカワ	オリジナルフォトプリント・オリジナルアドプリント
シンコール	リアルウォール・ARTDECO	デジタルプリントタイルカーペット	
トキワ	デジウォール	メーカー	ブランド名
		東リ	デザインタイルカーペットエクスクローム
		サンゲツ	グラフィックカーペットタイル

水性万能型下地調整剤

MSコート

パラダイン

新発売!!

- 各種下地に対する接着性、壁紙施工に不可欠な接着剤としての信頼性が優れている。
- 被塗材が少なく塗りやすいので作業性が優れている。

<用途>
様々な下地を対象とする壁紙施工用下地調整剤

- 吸水性下地（石膏ボード、コンクリート/モルタル、ケイカル板）=希釈使用（5倍希釈）
- 塗装下地（ペンキ下地）=原液使用

容量 2kg入り
施工可能面積 約60~100㎡（希釈）、約20㎡（原液）

WALL BOND

ウォールボンド工業 公式Instagram

https://www.wallbond.jp

ウォールボンド工業 検索

インクジェットメディア
ラミネートフィルムの総合カタログ

グラフィカルvol.10

ご好評につき増刷!

グラフィカルWEBサイトもリニューアル!!

グラフィカルWEBサイトはこちらから

グラフィカル 検索

www.sign-japan.com/html/inkjet/index.html

リンテックサインシステム株式会社

お問い合わせは、本社営業部
TEL.(03)5721-4912 FAX.(03)5721-4920

www.sign-japan.com